分野別〔栄養と食生活：乳幼児期〕取り組みの整理表

前提条件

【現状からみえる課題】
・

地域の取り組み

【現状からみえる課題】

【今後の取り組み】
・

行政の取り組み

【現状からみえる課題】

【今後の取り組み】
・保育園や幼稚園で食育を教える
・給食だよりを充実させる（家庭で参考にしている）
・食育の日（毎月 19 日）を浸透させる

住民の取り組み

【現状からみえる課題】
・朝忙しく、きちんとした食事を作っていない
・食事を他に作ってくれる人がいない
・夜寝るのが遅いと、朝、食欲がわかない
・延長保育で、夕食の時間が遅い
・子どもが生野菜を食べてくれない

【今後の取り組み】
・

現状

・朝食を毎日食べる３歳児は 94.9%で、約５%が朝食を食べないことがある。

・朝食に野菜を食べている園児　16.1%

・朝食をほとんど食べない園児 1.5%　保護者 6.4%

・保護者が朝食を欠食する家庭では、園児の欠食も多い傾向

・朝食の摂食状況でみると、欠食の多い園児ほど、遅く起床する割合が高くなっている（ほぼ毎日食べる園児では、起床時間は７時台が 58.2%で最も多く、次いで６時台で 35.6‰ 週に４～５日食べる園児では、７時台 63.2%、６時台 10.5‰）

社会環境

【現状からみえる課題】

めざす姿（大目標）

健全な食生活で健やかな身体をつくりましょう

分野別〔栄養と食生活：学童期〕取り組みの整理表

前提条件

【現状からみえる課題】
・

地域の取り組み

【現状からみえる課題】
・地域とのコミュニケーションがとれない保護者が多い

【今後の取り組み】
・地域で食育を学ぶ機会を設ける
・近所付き合いを大事にする

行政の取り組み

【現状からみえる課題】

【今後の取り組み】
・

住民の取り組み

【現状からみえる課題】
・朝食を子ども任せにすると食べないことが多い
・朝食を食べないことに対して、親も叱らない
・お菓子やジュースを食べることが多い
・子どもがメディアの影響でダイエットをしている
・成長するにつれ、親の言うことを聞かなくなってきている

【今後の取り組み】
・

現状

・朝食をほとんど食べない
小学生：1.6%
中学生：3.5%

・朝食を食べない理由として、時間がない（小学生：25.0%、中学生：45.6%）、おなかがすいていない（小学生：32.1%、中学生：22.8%）などが多い

・就寝時間と起床時間が遅いほど、朝食を欠食しやすい

・朝食に野菜を食べている割合は、県より低くなっている。
小学生：市 46.4%、県 64.1%
中学生：市 34.5%、県 51.7%

・１日１食以上家族と 30 分以上かけて食事をする小学生は、いらいらすることが少なく、授業に集中できないことも少ない。

・朝食を食べないほど、体がだるく疲れやすくなっている

社会環境

【現状からみえる課題】

めざす姿（大目標）

健全な食生活で健やかな身体をつくりましょう